

令和5年度 第1回 橋本育英福祉基金運営委員会 議事録

●日時、出席者等

日 時	令和5年12月20日（水）午後2時00分～午後2時51分
場 所	岩見沢市役所 4階 委員会室1
出 席 者	委 員 三 谷 栄 治 (財産の寄附者又はその代理者) 委 員 吉 田 稔 (借地者の代表者) 委 員 二ッ川 利 彦 (育英及び社会福祉事業団体の役職員) 委 員 出 口 智 (育英及び社会福祉事業団体の役職員) 委 員 藤 本 広 子 (知識経験者) 委 員 伊 澤 珠 樹 (知識経験者) 委 員 前 川 敦 子 (知識経験者) ※橋本 稔 委員 (財産の寄附者又はその代理者) は、都合により欠席。
事 務 局	企画財政部長 小 泉 健 企画財政部財政課長 高 瀬 正 浩 企画財政部財政課財産管理係長 飛 渡 俊 美 企画財政部財政課財産管理係 高 松 真 実

●会議録

次第	進行者	進行内容
1. 開会	事務局	
2. 市長挨拶		～ 小泉企画財政部長挨拶 ～
委員・事務局 紹介	事務局	～ 省略 ～
3. 委員長挨拶		～ 二ッ川委員長挨拶 ～
会議録公開の 取扱い	委員長	「岩見沢市付属機関等における会議録等の公開に関する要綱」第3条に基づき、会議録等の公開の取扱いについては、原則として次のとおり決定した。 「会議録については、原則公開とする。」 【注】 本決定事項は、「原則」であり、委員会の決定により会議資料（全部、又は一部）を提供しない場合がある。

次第	進行者	進行内容
4. 議事	事務局	<p>会議資料に基づき議事の説明</p> <p>(1)「橋本育英福祉基金の概要について」</p> <p>(2)「令和5年度充当事業について」</p> <p>※会議資料、別紙のとおり</p>
	委員長	<p>事務局説明について、意見等の有無の確認</p> <p>(1)「橋本育英福祉基金の概要について」</p> <p>(2)「令和5年度充当事業について」</p> <p>上記議題について承認</p>
	事務局	<p>会議資料に基づき議事の説明</p> <p>(3)「令和6年度の充当事業について」</p> <p>※会議資料、別紙のとおり</p>
	委員長	(3)「令和6年度の充当事業について」意見等を求める。
	委員	育英の観点から100～200人程度の小規模な施設の提供による若い方への文化活動の援助について意見を述べる。
	事務局	今後の基本的な公共施設の方針も踏まえて、施設を有効活用する際の参考とする旨の回答をする。
	委員	年度毎における充当額の制限及びイベント等による基金の活用の考え方について質問する。
	事務局	条例等の規定での制限はないが、基金の活用については、委員会の中で総意として決定するが、収入と短期的、長期的事業のバランスを見ながら相談すること、また、行事の開催経費等の基金の対象についても委員会で議論し決定する旨を回答する。
委員	人口を増やすのであれば子供の遊べる施設、親の使える施設等も市の予算又は基金から援助してもいいと思うがどうかとの質問。	

次第	進行者	進行内容
4. 議事 (つづき)	事務局	子育て支援に対する市の施策について、令和5年度の状況を説明し、今後、あそびの広場等の案件が見込まれた場合は、委員会に提案、審議をお願いする旨を回答する。
	委員	街中に子供の遊び場所がないので、空いている市有地の有効活用の政策の考えについて質問する。
	事務局	承知する範囲では、現状の事業計画の中では特にないが、総合計画、都市マスタープラン等の策定で市民の意見を聞きながら進めていきたい旨を回答する。
	委員長	事務局説明について、意見等の有無の確認 (3)「令和6年度の充当事業について」 上記議題についてブックスタート事業、健康経営都市推進事業、国際交流推進事業の3事業を昨年を引き続き、行うことで承認 令和6年3月の市議会における予算の決議後、予算編成の結果について、事務局から委員へ文書報告の要望
	事務局	文書報告について承諾
	委員長	(4)「その他」について審議する事項がないことを確認
5. 委嘱状交付	事務局	机上配布 任期についての説明 令和5年12月21日から令和7年12月20日まで
6. 次回任期 委員長、副委員長選任	事務局	「岩見沢市育英、福祉基金の設置、管理及び運営に関する条例施行規則」第3条に基づき、委員の互選により委員長に二ッ川委員、副委員長に伊澤委員を選任。
7. 閉会	委員長	